

突哨山運営協議会 2020年度 第4回協議会

2021年3月15日(月) 18:30～ 旭川市職員会館

出席者 出羽寛 黒川博義 塩田惇 桐一郎 澤田勇 工藤稔 寺島一男
工藤和彦 山本牧
比布町総務企画課 斎藤係長 旭川市公園みどり課 笹川主査
事務局 中村直人 富岡雅志

以上 個人9名 団体2名 事務局2名 計13名

1. 報告事項

① 活動報告(主催・共催)と写真 ※主催等の表記のないのは「運営協議会」が実施

・ 11月24日～12月2日 人工林間伐(もりねっと)



・ 12月6日 間伐体験～クリスマスツリーのおすそわけ～ (もりねっと)
参加者 34組35名



- ・ 1月27日 近二小1、2年生 突哨山活動 (近文第二小学校)



- ・ 2月16日～18日 暴風警報発令のため閉鎖



- 2月18日 カタクリ広場ハウス倒壊発見



- ・ 2月25日 近二小5、6年生 突哨山活動まとめ発表（近文第二小学校）



- ・ 3月3日 大雪警報発令後の巡回（閉鎖せず）



- ・ 3月9日 比布町2021年度突哨山活動打ち合わせ（比布町教育委員会）
突哨山運営協議会 桐さん、澤田さん、木村さん
旭川市教育委員会・学芸員 向井正幸さん ほか

出羽 カタクリ広場のハウスについては3月22日に突哨山と身近な自然を考える会の打ち合わせで検討します。黒川さんとは既に打ち合わせをしていますが、建て直すことになると思います。黒川さん、あのハウスは建ててから何年ぐらい経っていますか。

黒川 10年以上経つと思います。

出羽 建て替えは突哨山と身近な自然を考える会で対応します。

② ヒグマの対応について

例年通り春の残雪期にヒグマの動向調査を行います。日程等の調整をお願いいたします。

出羽 調査は4月6日（火）午前9時に突哨山口駐車場に集合とします。

③ 人工林間伐の報告

11月24日から12月2日にかけて今年度の人工林間伐を行いました。
内容については添付資料をご覧ください。

添付資料 1

寺島 間伐率30%は本数ですか。

中村 本数です。林況に応じておおよそ30%程度を目指して行いました。

出羽 突哨山の旭川側になりますが、今年は2巡目になりますか。

中村 今年から2巡目ということになります。場所によっては植えられた針葉樹の生育が悪いところがありますが、そういう場所では自然に入ってきた広葉樹の生育も悪いです。おそらく林床が樹木の育成に適さない場所なのかもしれません。

④ 比布町側人工林の危険木対応について

昨年10月21日の現地検討会において比布町側人工林の一部において枯損木の危険性が指摘されました。これについて調査を実施し比布町と協議を進めております。調査内容に関しては添付資料をご覧ください。

添付資料 2

出羽 これはもう処理することで決まったんでしょうか。

中村 比布町に調査の報告と見積もりを提出しています。比布町から正式に依頼があれば実施します。

比布町斎藤 令和3年度の予算で見込んでいるのでお願いすることになると思います。

出羽 この図で遊歩道は黄色い線になりますか。

中村 だいたい黄色い線の通りです。

寺島 対象の枯損木が歩道にどれくらい近いか、集中して枯損木があるのか、そういうことの状況判断をしないとダメなんです。枯れ木は鳥類の餌の木になるので、全部伐採しないで例えばできるだけ上部で切断をして残すやり方をしているところが増えてきています。そういう方法も検討してはいかがでしょうか。

中村 今回伐倒の対象とした木は倒れた時に遊歩道にかかる恐れのあるものを数えています。高いところで切るということになれば、手の届く範囲で切るしかないですが、都度現場で判断しながらやるしかないのかなと思います。

出羽 ということは地図で示した範囲以外にも枯損木はあるんですか。

中村 そうですね。奥に行くともっとたくさんあります。

寺島 積雪時に切れば割と高いところで切れると思います。見てくれは悪いんですが。

中村 できるだけ高いところで切るようにします。

出羽 他に何かありますか。

全員 特になし。

⑤ 花案内人について

昨年はコロナで中止となりましたが、今年是对策をとりながら実施したいと思います。日程等は添付のチラシをご参照ください。4月2日（金）発行のライナーに広告掲載予定です。

添付資料 3

塩田 勉強会と現地実習の日は他の会議とぶつかっているので参加できません。どなたか講義を代わっていただけませんか。

中村 後日どなたか探してお願いしてみます。

出羽 講師になる方がいない場合にはもりねっとで対応お願いします。

⑥ 運営委員の募集について

2020 年度第 13 回総会において運営委員の募集は毎年行うこととなりました。今年度も旭川市広報誌「あさひばし」4月号（4月15日発行）、比布町広報誌「広報ぴっぷ」4月号（4月7日発行）に募集の記事が掲載予定です。いずれも募集の締め切りは4月30日までとしています。

出羽 運営委員の人数は規約では25名程度とありますが、現在何名ですか。

中村 団体も合わせて19名です。それから、長期間協議会や活動に参加されていない方もいらっしゃいます。次回の総会の時にでもそういった方の対応を検討していただきたいと思います。

2. 協議事項

① 突哨山ガイドマップ第12版の発行について

3月3日にガイドマップ検討会を行いました。今回の主な修正点は前回までの協議会で話し合われた「男山自然公園のガイドマップ掲載について」に基づいています。その他、レイアウトの変更、写真の変更、文言の変更がありました。修正点のまとめと草稿を添付いたします。ご検討いただき問題がなければ印刷の発注をいたします。

添付資料 4

山本 道の名称を遊歩道に統一しています。まだ版下の段階なので、修正点があれば直せます。

中村 昨年、第11版は5000部印刷しましたがコロナの影響などで1800部ほど残っています。今年は少し減らして4000部ぐらいにしたほうが良いと思いますがいかがでしょうか。

寺島 残っているガイドマップはどうしているんですか。

中村 旭川市観光課のまちなか情報館などから依頼があれば古いものからま

まった部数を持って行っています。
出羽 よろしければこれでいきたいと思います。

② 新ルートの検討について

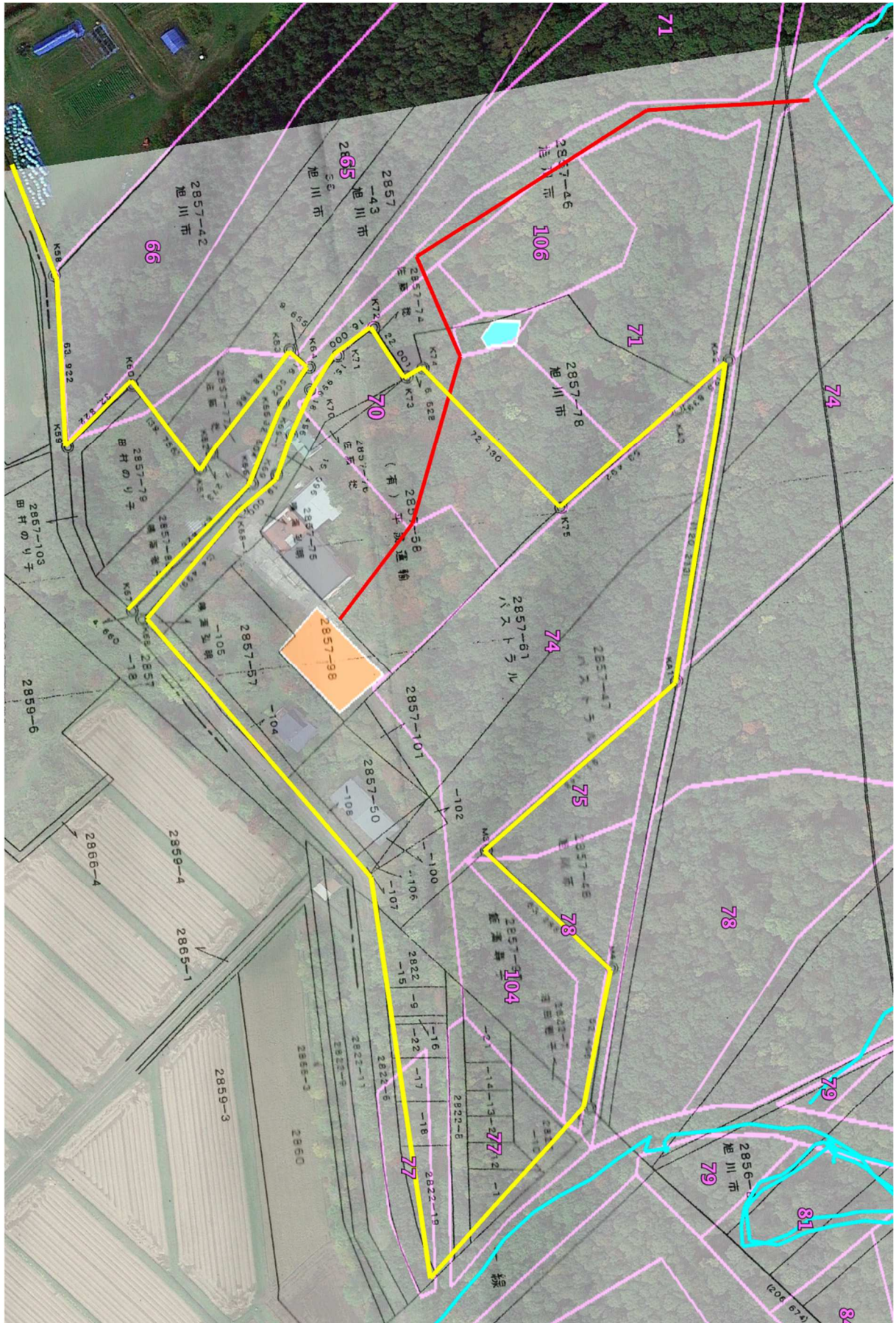
新ルートの設置について運営委員の方からご提案がありました。谷渡りルートから「ウラヤマクラシテル」（工藤和彦さん宅、旧旭川温泉）へ抜けるルートです。谷渡りルートは稜線分岐から一部旧道を通っています。旧道はまっすぐ「ウラヤマクラシテル」に抜けていますが現在は使用されていません。ここに新しいルートができれば谷渡りルートへのアクセスが容易になりショートカットの周回ルートができます。ただし、工藤さん個人所有の土地を通ることになります。ご検討お願いいたします。

簡易図



黄色線：新ルート案

衛星写真



赤色線：新ルート案
水色面：池

水色線：遊歩道
黄色線：民有地境界
オレンジ面：ウラヤマクラシテル駐車場

出羽 案では工藤さんの敷地を通ることになりますが、工藤さんいかがでしょうか。

工藤（和） 今うちでギャラリーをやっているので人に来ていただくのは一向に構いません。昔、自宅の真横を通っていく道があったんですが、あの道の部分だけが旭川市の土地になっています。そこを通らず曲がって降りてくると私の所有地を通ることになります。旭川市所有の土地は現在道して使えるものではありません。どうせなら裏の池を通して裏道に出てくるルートの方が歩いていても面白いと思います。その私有地の部分は道を作ったり木を切ったりしています。

出羽 道路から工藤さんのギャラリーに通じる道の一本は今使っていないんですか。

工藤（和） 今、その道は砂利を敷いて通れるようになっています。メインの道が狭くて車がすれ違うことができないので夏場人が多い時は一方通行にしています。もし、この案の遊歩道ができれば、一步通行の道もマップに載せた方がいいと考えています。

出羽 この案の遊歩道が新しくできると、山に入るために工藤さんの駐車場に車を停める人が出てくることになりますが。

工藤（和） それは少し懸念していて、ギャラリーを利用してくれる人はいいんですけど、一般的に停められちゃうと。カタクリの時期はけっこう迷い込んでくる人たちが多いです。一番困るのは裏道に停められてしまうと、車が出ていけなくなってしまう。それは見つけた時に注意すると、すみませんと言って動かしてくれるので特には問題にしはしてないです。でもカタクリの時期だけですね。やってみないと分からないところもあります。

出羽 そういう問題点はありますが、工藤さんとしてはギャラリーを利用する人が増えるかもしれませんね。

工藤（和） ギャラリーの時間外に車を停められてしまうという問題も考えられます。いずれにしてもやってみないと分かりません。ギャラリーから池までは道ができてるんですが、池に水はあまりないんです。あれは土を盛るなりして水かさを上げるなどしてもいいんじゃないでしょうか。

山本 あの池は谷間に少し土を盛って溜池にしたような感じで夏は枯れます。新しくここに遊歩道をつけたらどんな使い方が想定されますか。

工藤（和） ギャラリーに来た人に、30分ぐらいで回って来られますよ、と案内ができます。

寺島 ルートを確定しないで利用の仕方を見たらどうでしょうか。

山本 雪が溶けたら実際に歩いて検討してみましようか。

工藤（和） それからここは旭川温泉時代にモミジを植えているので秋はすごくきれいなんです。

出羽 雪が溶けたら現地を歩いて検討しましょう。

中村 その時は皆さんにも一緒に歩いていただいて検討していただきたいと思います。

③ 突哨山での学術調査依頼について

旭川医科大学医学部寄生虫学講座佐々木瑞希助教授より突哨山でのネズミ採集許可申請がありました。現在、先方と詳細のヒアリング中です。詳細は添付資料をご覧ください。ご意見等ございましたらお聞かせください。

添付資料 5

中村 この採集許可申請は先週金曜日（3月12日）に市に提出されたばかりです。今後、先方と調整をして最終的に決まりましたら、またご報告させていただきます。

山本 ネズミの生息数は変動があるので、2回目の調査で捕獲数が大きく減るようならばなるべく捕獲はしないようにした方がいいと思います。

出羽 調査の時期を春ではなく夏か秋にした方がいいかもしれません。この調査で突哨山などでのネズミのエキノコックスの保有率が出てくると思います。捕獲数など、もう少し詳細を詰めて行きたいと思います。

④ 入り口案内看板の更新について

現在、突哨山口（駐車場）とカタクリ広場に遊歩道入り口を示す看板が設置されています。看板の老朽化に伴い2021年度に新しいものに更新したいと考えています。

看板にはそれぞれ「突哨山散策路入口 A」「突哨山散策路入口 B」と記されており、記載内容の変更も必要です。これを機に遊歩道の名称を検討してみてもいかがでしょうか。

突哨山口（駐車場）



カタクリ広場



出羽 工藤さんの提案から始まって、これまで3回ぐらい検討してきましたが、どうして今検討が必要なのか、という意見もありました。考えたんですが、この問題が個人から始まったとしてもやっぱり検討は必要だと思います。

工藤（稔） 遊歩道の愛称ということですが、各ルートにそれぞれカタクリルートや谷渡りルートなどの名前がついていますよね。これをそのまま使

って、例えば「突哨山カタクリルート入り口」などはダメなんじゃないか。

出羽 遊歩道全体の名称、愛称をどうするかということです。市の公園としての公式の名称は「突哨山」となっていて、それは簡単には変えられないので、愛称として考えてもいいんじゃないかということです。

山本 看板の話じゃなくて愛称の話ですか。公園の名称ですね。

出羽 看板の話ですが、同時に全体の愛称につながる話だと思います。

工藤（和） 例えばこの看板に「突哨山自然遊歩道入り口」などの名称に変更してもいいんじゃないかという話ですね。

工藤（稔） この議論は看板が老朽化したからどうしようかという話ですよ。ね。

中村 そうです。それでこれを機会に、全体の公園としての愛称を変えるのか、または遊歩道全体の名称を決めるのか、例えば突哨山自然遊歩道とか、というところも検討していただきたいです。

工藤（和） 突哨山全体を男山自然公園と捉えている人もいます。私も自分のギャラリーの場所を聞かれたら、男山自然公園のところにあると言った方がよく分かるんです。突哨山と言ってもピンと来ないし、そもそもそこが公園なのか、登山ルートなのか、ということも分からない人もいます。

工藤（稔） 突哨山の名前はさうとう市民権を得ていると思います。

工藤（和） ただ、突哨山にこういうルートがあるということを知らない人も多いと思います。

出羽 突哨山というとその山、丘陵そのものの名称になります。ただ、それをどういう風にみんなが利用して親しんでいるかという時に別な呼び名があってもいいと思います。

山本 例えば出羽さんは具体的にこういう名前がいいんじゃないかというのはありますか。

出羽 私は最初に出てきた「突哨山自然遊歩道」のような名前がいいと思います。

山本 エリアの名前ではなくて、自然遊歩道という名前にする、道のネットワークのことをそういう名前にするということですね。

出羽 全体のエリアの名称を考えるとしたらどんなふうに考えますか。

山本 僕は必要ないと思っています。エリアとしては突哨山でいいと思います。

出羽 例えば、こういう看板に「突哨山自然遊歩道」とした方がわかりやすいですよ。

工藤（稔） どうしてこういう議論が必要になったんですか。

工藤（和） 突哨山が公園なのか、ただの山なのか、分からない人もいます。それに隣の男山自然公園がうまく伝わっているような気がするんです。

黒川 1990年にゴルフ場の反対運動が始まった時のスローガンは「突哨山の自然を子供たちのために残しましょう」ということでした。そのスロ

ーガンのもとにゴルフ場を阻止することができたんです。そのことはガイドマップにも書いておいて欲しいぐらいなんですが、突哨山の自然という言葉は絶対に残してほしいと思います。男山自然公園と名前が並んでもいいと思っています。

出羽 他に意見はありませんか。

中村 旭川市としては、遊歩道の名称を決めるというのは問題ないですか。

笹川 遊歩道の愛称を決めるとか、ガイドマップにキャッチフレーズを載せるなどは問題ないと思います。

出羽 突哨山は市の公園としてどんな分類になっていますか。

笹川 都市緑地となっています。

中村 ちなみに旭山公園と旭山の違いはなんですか。

出羽 旭山公園は旭山という山の中の一部のエリアです。

中村 それにならうと山全体を突哨山と言って、旭川市の公園エリアを突哨山公園と言った方が分かりやすいですけどね。

澤田 突哨山のピークはマップに「頂上 239m」とありますが、もし公園エリアが突哨山自然公園となった場合、ここの表記は「突哨山 239m」という表記の方がいいかもしれません。

出羽 この件についてはもう少し議論が必要ですね。この看板はいつ建て替える予定ですか。

中村 来年、雪が降る前に建て替えたいので、夏ぐらいまでには結論を出していただけたら助かります。

山本 この看板は、エリアを示すものではなく、ここが歩道の入り口ですというものです。

出羽 そういう意味では「遊歩道入り口」というものでいいのかもしれませんがね。

工藤（和） 地図表記では、ここは散策路ではなく遊歩道ですか。

中村 そうです。もしこのままで行くなら看板は「突哨山遊歩道 カタクリ広場口」などの表記になります。

工藤（和） これに付随してなんですけど、この近くに「ホテルドレミ」の古い看板がありますよね。いつも落ちてくるんじゃないかと心配しています。持ち主に危ないと伝えたら撤去してくれると思うんですが、いかなものでしょうか。

中村 市としてはいかがですか。

笹川 それは市の土地にあるんですか。

中村 突哨山駐車場のすぐ横にあります。

山本 市の土地だと思うんですけど。

中村 一般的にそういうものは所有者に撤去要請などできるものなんですか。

笹川 あそこの駐車場は公園ではなく市の道路用地です。そこに看板が設置しているとすれば申請が出ているはずなので、危険であれば所有者に対して依頼することはできると思います。

中村 それは一度調べていただいてもよろしいでしょうか。

- 笹川 わかりました。
- 出羽 それではこの看板の件については再度検討しましょう。
- 中村 できれば 5 月の総会の時に決めていただければ助かります。
- 工藤（稔） 私の案は「突哨山カタクリルート遊歩道」。もう一つは「突哨山谷渡りルート遊歩道」がいいと思います。突哨山全体の愛称の話をしたら簡単には決まらないと思います。
- 中村 看板のデザインは堀川さんに相談しようと思っています。
- 桐 同じ突哨山の中で公園が二つあることでみんなが不思議に思う。だから迷ったり、紛らわしい点がある。名前を決める時にはそういう点を考慮した方がいいと思います。
- 山本 情報提供です。男山さんに問い合わせをしています。クラウドファンディングで目標額を割と早々に達成しました。今年は営業します。4 月 25 日から、たぶん 5 月 5 日でしょうねと。ただし、売店は出さないかもしれません。開けるだけ開けて、ゲートを朝夕閉める。9 時から 5 時にすると言っていました。ゲートの開け閉めと、一応ちょっと介添はするし最低限の笹刈りはすると。それぐらいで今年は開けるつもりでいますと。来年以降も、コロナの回復状況によるということです。いっそのこともりねっとで引き受けますと言ったんですが。男山自然公園は、僕らからすると実は自然ではあまりなくて、ツンツン生えている笹や灌木を全部刈り払ってきれいに見せてるんですね。見る分にはいいし、道の整備もいいので歩きやすいところなんですけど。逆にいうと、今までそういう手を掛け、お金を掛けて手入れをしてきたので、クラウドファンディングで通ったことでもあるし、もうしばらくは維持したいんだと。ただ市役所の方に何となくご相談に行きたいという風情は確かにありました。そこはまだそんなに真剣に考えていないんだけども。ひょっとするとこの先、男山自然公園、男山が経営する部分が突哨山全体のなかでどういう動きになるか、ということは、今までの形ですと維持し続けるというのは大変だというのはそうだし、クラウドファンディングも実は今までの一年分の予算で、5 百数十万というのは返礼品も入っていて、実質 3 百万ちょっとで、それが今現在の毎年かかっている経費ということなんです。
- 出羽 男山にとってはそんなにメリットがなくなっているということですか。
- 山本 そうですね。歴史的にずっと持ってきてるし、旭川市民はあそこ全体が男山だと思っている人も多いです。
- 工藤（和） 誤解しやすいんですね。男山自然公園はこれ（マップ）全部なのかと。
- 中村 （マップ部分に）突哨山とは書いてないですからね。
- 山本 黒川さんがおっしゃっていましたが、ゴルフ場問題から突哨山と思っている人は本当に増えていると思います。男山だと思っている人もまだまだ多いけど、突哨山と思っている人も決して少なくない。突哨山という

名前も定着しているし。自然度の高い山だっていう。公園と思っているかどうかは別ですけど。

出羽 それはもうはっきりしています。昔は突哨山と言っても分からなかった。

山本 この地図に突哨山と入れますか。

澤田 今まで何も書いてなかったんですね。こっちは男山自然公園と書いてあるのに何も書いてないから、突哨山はどこにあるのかと聞かれるかもれません。書いてあるものだと思っていました。

中村 先ほどお話が出ましたが、頂上 239m の記載を突哨山 239m にしますか。そして字を大きくするとか。

澤田 全体を突哨山という表記にした方がいいと思います。

出羽 地図の名称を突哨山マップとかにした方がいいと思います。

山本 旭川市や比布町の文字と同じぐらいの大きさを突哨山と入れたらどうか。

出羽 男山自然公園も突哨山なんだから。

中村 突哨山マップと上に大きく入れるのか、突哨山という文字を真ん中あたりに入れるのか、どうしましょうか。

山本 比布町という文字を少し下げて突哨山と大きく入れたらどうですか。

工藤（稔） デザイン的なこともあるだろうから任せます。

山本 男山の駐車場の位置はここではなくもう少し手前にあると思います。

出羽 看板の名称はいくつかアイディアが出ましたが総会あたりで決めたいと思います。

2. 連絡事項

今後の予定

- ・ 4 月初旬 ヒグマ調査
- ・ 4 月 22 日（木）花案内人勉強会 ココデ
- ・ 4 月 24 日（土）ぴぴの路整備活動（比布町主催）
- ・ 4 月 25 日（日）花案内人現地実習 突哨山
- ・ 4 月 29 日（木）～5 月 5 日（水） 花案内人ガイド
- ・ 5 月末頃 第 14 回総会（去年は 5 月 25 日（月））

中村 ヒグマ調査は 4 月 6 日 9 時集合ということでお願いします。総会の日程を決めていただきたいと思います。

出羽 総会の日程は 5 月 24 日（月）18 時 30 分からとしたいと思います。

中村 場所は職員会館で予定します。

出羽 来週 3 月 22 日に突哨山と身近な自然を考える会でカタクリフォーラムの打ち合わせをします。その時にハウスの件も検討しますが、そこで日程を決めますが、おそらく 5 月 1～5 日あたりになると思います。他に何かありますか。

澤田 4月18日（日）に比布で雪山散策ツアーがあります。白樺の樹液採りをします。

山本 場所はどちらですか。

澤田 びびの路です。

出羽 他にありますか。なければこれで終わりにしたいと思います。

以上